

家庭での様子（小学校低学年） 記載例

- 家庭でのお子さんの様子について、気になること、支援や配慮が必要なことについて（分かれば対応の仕方も）記入をしてください。
- 変化があった時に更新するとお子さんの成長の記録になります。

記入日	年	月	日	名前	記入した時の年齢	歳（年生）
-----	---	---	---	----	----------	-------

身の回りのこと・生活

- 食事
 排泄
 着替え
 睡眠
 片づけ
 清潔
 その他

- (例)
- ・スプーンとフォークは使えます。大きなものでもそのまま口に入れてしまうので、小さく切っています。どれだけ食べたか終わりが分からず、際限なく食べてしまうので、一回の分量を決めて与えています。
 - ・夜寝る時におむつをしています。自分から「おしっこ」をいう時はギリギリなので、トイレの声掛けのタイミング（ご飯の前、お風呂の前など）を決めています。
 - ・ウエストがゴムのズボンは自分ではけますが、前後は分かっていないので、服の前後や靴の左右が分かる印を付けて、印を見て着るように教えています。

対人関係・集団生活

- 友達とのかかわり
 集団行動

- (例)
- ・友達に興味がなく関わることをしません。1人で好き勝手にしている方が楽なようです。物静かで「自分にしつこく関わってこなさそう」な大人が好きなようです。
 - ・集団の活動に参加する時は、たいてい補助者がついていきます。

コミュニケーション

- ことばを話す
 ことばや指示を理解する
 発音・吃音など

- (例)
- ・言葉はあまり出ていませんが、「ママ」「くるま」「お水」「パン」など、場に応じて言える要求の言葉は20語ほどあります。要求や嫌なことをうまく説明できない時にかんしゃくを起こすことがあります。
 - ・「座る」「走る」「とる」などの行動は、言葉ではできないので、ジェスチャーで示したり、一緒にやります。
 - ・「ピンポン」「やったー」と言われると嬉しいようです。
 - ・あまりたくさん言葉がけをすると混乱するので、「何をするか」短くはっきり、ゆっくり伝えます。

運動・外出・手先

- 運動
 外出
 手先

- (例)
- ・外出時に手をつなぐのを嫌がりますが、1人で走ってどこかへ行ってしまうことがあるので、目は絶対に離さないようにしています。
 - ・駅では降りた電車が出発するまでその場を動かない、建物内ではトイレの場所の確認をしないではいけないというこだわりがあり、外出の時は時間に余裕を持たせています。
 - ・指先に力が入らず、服の着脱など手先の作業は苦手です。筆圧も弱いので、ボタンを大きくする、最後の一つだけ自分でさせるなど、取り組んでいます。

感 覚

- 苦手な感覚
 気づきにくい感覚

- (苦手な感覚の例) 大きな音 肌触り 手の汚れ におい 光 偏食がある を怖く感じる など
 (気づきにくい感覚の例) 温度 痛み ぶつかっても気づきにくい など

家庭での様子（小学校低学年）

記載例

- 家庭でのお子さんの様子について、気になること、支援や配慮が必要なことについて（分かれば対応の仕方も）記入をしてください。
- 変化があった時に更新するとお子さんの成長の記録になります。

記入日	年	月	日	名前	記入した時の年齢	歳（年生）
-----	---	---	---	----	----------	-------

困っている時の様子やその対応

どんな時に困ったり不快に感じますか

（例）

- ・初めての活動や場所・人
- ・急な予定の変更
- ・活動や行動のきりかえ
- ・うるさい時
- ・急に話しかけられた時
- ・痛みや不快がある時
- ・返答に困る質問をされた時
- ・自由な時間など、今やることがわからない時
- ・人と意見が違う時、対立する時

困ったり不快に感じた時にどんな行動をとりやすいですか

（例）

- ・動けなくなる
- ・黙ってしまう
- ・大きな声をあげる
- ・一方的に話す
- ・走り回る
- ・テンションが上がる（下がる）
- ・こだわりが強くなる
- ・ニヤニヤする
- ・耳をふさぐ
- ・無気力になる
- ・自傷・他傷
- ・ひきこもる

対応の仕方が分かれば書いてください

（例）

- ・活動に見通しが持てるよう、絵や文字でスケジュールを示す
- ・別室でクールダウンさせる
- ・見守ってくれる人が寄り添う
- ・落ち着いてから、ゆっくり話す
- ・次の行動について、具体的な指示をする
- ・気持ちを代弁してあげる

興奮時の様子やその対応

どんな時に興奮したりしますか

（例）

- ・楽しすぎたり興味のあるものがあると興奮しすぎてしまう
- ・音楽に合わせて体を動かす活動
- ・ほめられて調子に乗った時

興奮した時にどんな行動をとりやすいですか

（例）

- ・大きな声を上げる
- ・テンションが高くなりすぎる
- ・一方的に話す
- ・走り回る
- ・体の調整がきかなくなる

対応の仕方が分かれば書いてください

（例）

- ・静かな刺激の少ない所に移る
- ・カーテン等で落ち着ける環境を作る
- ・アップテンポの音楽を避け、ゆったりとした音楽を低音量で流す
- ・「すごいね」と高い声でほめるのではなく、「OK」「それでいいよ」などと低い声で承認を与える程度に留める

学校での様子

登校 指示理解 学習 授業参加 忘れ物 行事参加 友達関係

（例）

- ・危険なことや人に害が及ぶ行動をした時は、その場から離し、はっきり強く「いけません」と注意をしてもらっています。

- ・授業中に気が散りやすいので、教室の1番前の席にしてもらっています。

- ・学校から帰る時に、よく教科書を忘れて帰ってしまい、困ることが多い。帰宅の時に先生に個別に声をかけてもらっています。

家庭での様子（小学校低学年）

記載例

●家庭でのお子さんの様子について、気になること、支援や配慮が必要なことについて（分かれば対応の仕方）記入をしてください。

●変化があった時に更新するとお子さんの成長の記録になります。

記入日	年	月	日	名前	記入した時の年齢	歳（年生）
-----	---	---	---	----	----------	-------

好きなこと・得意なこと

好きなこと・もの 得意なこと できること・がんばっていること

（例）

- ・好きなことは電車に乗ることです。
- ・ブランコ、トランポリン、プールなどの体を動かすことが好きです。
- ・ドラえもん、バイキンマンのキャラクターの絵やグッズが好きなので、落ち着かせる時やご褒美に使っています。
- ・ほめられたり、「ピンポン」「やったー」と言われると嬉しくなり、調子に乗ってやります。

保護者の思い

保護者の思いについて自由に書いてください

（例）

言葉が出ないことが特に気になります。先生には、自閉症の障害特性を分かっただいて、自閉症に合った支援をお願いしたいです。

言葉での指示が多いと混乱してしまいますので、言葉に絵やジェスチャーを添えて伝えてください。

子育ての中で、子供の気持ちを理解できるようになりたいと思っています。子供には自分の気持ちを表現できるようになってほしいです。

なんでも記録

ページ内に書ききれない時や楽しかった思い出、苦労したこと、難しかったことなど

思ったことや感じたことを自由にお書きください